

事業者向け 令和5年度 放課後等デイサービス自己評価

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			
	2 職員の配置数は適切であるか	4			学生アルバイトを入れることで、活動の幅が広がるよう工夫しています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4			活動で使用しているトイレ、玄関に段差がありますが、法人の建物内にはエレベーター、車椅子用トイレが1つ設置されています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4			適宜業務に関する振り返りを行い、課題や改善点について話し合っています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			4	外部評価は行っていません。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			法人内研修、及び外部研修の派遣を適宜行っています。
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			活動後には必ずミーティングを行い、ヒヤリハットの確認をしています。
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4				

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			半年に一回、モニタリングを実施しています。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	4			
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			児童発達支援管理責任者が参加しています。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4			基本的には、保護者の方を通じて情報共有しています。連絡調整は、適宜特別支援学校コーディネーターや相談支援専門員の方と連携を行っています。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			4	対象となるお子さんをお預かりしていませんが、発作があるお子さんに対して緊急時のマニュアルを作成しています。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		4		法人内の児童発達支援センターとは十分な情報共有や連携が図れています。その他の事業所等に関しては、必要に応じて情報共有に努めています。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			4	小学部対象であるため、障害福祉サービス事業所への移行はありません。他放デイを利用される際には、適宜情報提供をしています。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4			法人内の児童発達支援センターと連携し、適宜助言をいただいています。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		4		意図的な機会は設けられていませんが、公園へ出掛けた際、地域のお子さんと一緒に遊ぶ機会はあります。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4			市川市の障害児支援連絡会、及びこども部会に参加しています。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか		4		集団による支援は行えておりませんが、個別の相談にはその都度対応しています。
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			契約の際に行っています。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			4	共働きのご世帯が増えたことにより、平日の保護者会は参加人数が減ってしまったため、今年度より保護者会は中止とさせていただきます。年度初めに、今年度の運営方針について書面でお伝えしております。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		4		今年度は、写真で活動概要をお伝えするお便りを1度しか作成出来ておりません。行事予定等に関しては、別途手紙や一斉メールにてお伝えしております。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	35 個人情報に十分注意しているか	4			
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			お子さんへの情報伝達手段として、適宜、写真やイラストカード等を使い、分かり易くなるような配慮をしています。
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4		法人で行っている地域行事としてのバザーは、感染症予防の観点から今年度も中止となりました。 ボランティアを積極的に活用することで、地域の方を受け入れています。
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		4		防犯マニュアルについては、今後策定予定です。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			法人内で月1回避難訓練を実施しています。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			法人内の通所部門で虐待防止委員会を設けています。年に2回、虐待防止に関するチェックリストを行っています。 定期的に、ケースカンファレンス及び事業所内勉強会を行っています。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			4	今年度より、通所事業所で虐待防止委員会を設置し、身体拘束マニュアルを策定しました。該当のお子さんがいないため、計画には記載していません。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			4	該当のお子さんがおりません。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			毎日の活動後ミーティングにおいて、ヒヤリハットを挙げており、月毎にまとめています。毎月、会議の中でヒヤリハット事例に基づいて話し合いをしています。